



皆様こんにちは。今年の夏は本当に暑かったですね。少しずつ秋の気配を感じる今日この頃ですが、9月末の台風は大丈夫でしたか？とても強くて大きな台風でしたね。月曜日に出勤した時に、ゆうき村の大きな木が倒れていてとても驚きましたニュースを見ていると各地で大きな被害が出ており、心が痛みます。湘南台の方では停電もあったようです。被害にあわれた方が一日でも早く平穏な日々が戻ることを願っています。



前号でもお伝えした通り、8月は「いんくるサマーフェス」がありました。藤沢育成会のご利用者の方や地域の方、様々な方々が会場である藤沢養護学校まで足を運んでくださり、花火が上がった時には多くの歓声と笑顔が見られました。



ふらっとは普及啓発を兼ねたスタンプラリーで参加しました。今回のテーマは“感覚の違いを体験してみよう”“当事者の気持ちの理解”という事で、①軍手をはめてプチプチをすること②サラップの芯で遠くの対象物を見つける③手話を体験する④福祉用具を使ってみるの4つの

課題を設けたチェックポイントを作りました。

軍手をはめてプチプチを潰すのって素手で行うより難しいのです！しかし、常に手袋をはめたような感覚や、痺れているような感覚、何かが刺さっているような感覚など、特異な感覚の持ち主



がいます。いわゆる、感覚の特異性というもので、発達障害を抱えている方に多いと言われています。軍手をはめてプチプチをつぶす体験をした女の子が「難しかった。(こうやって困っている人がいたら)助けてあげたい。」と言ってくれた時には、とても感動しました。この女の子以外にも沢山の感想が聞かれ、改めて地域の方の力が必要だと感じました。



10月14日に行われる六会ふるさと祭りでも、感覚の特異性を体験できるコーナーをふらっとで設ける予定です。ぜひ遊びに来てくださいね♪

皆様とお会いできるのを楽しみにしています。





皆様は困っている時にヘルプをだせますか？助けを求めること、相談することは、とても大切な事で、コミュニケーションの始まりでもあると考えています。

ところが、障がい故に、助けを求めること、相談することが難しい方が多くおります。声が出ないなど身体的に難しい場合もあれば、自分が今困っていることに気付けない場合もあります。そんな方々のお助けアイテムの一つがヘルプカードです！

〈藤沢市役所ホームページより〉  
障がいのある方などが携帯し、  
周囲に自己の障がいへの理解や  
支援を求めるための  
「ヘルプカード」を配布します。

あなたの支援が必要です。

ヘルプカード



市役所や市民センター、イトーヨーカドーなどでも配布されているようです。カードの中には疾病名やコミュニケーションの取り方など、ご本人の必要な情報が書かれています。もし街で見かけたら、「あっ！」と思ってもらえると嬉しいです。



職員から※今号は、五十嵐相談員

みなさま、こんにちは！五十嵐です。

ふらっとに異動して1年半経ちました。この1年半は怒涛で嵐のように過ぎて行った感じがします。この前、「丁寧な暮らし」という特集をニュースで観ました。朝はドリップコーヒーを楽しみ、編み物や絵日記をつけ、掃除を隅々まで行い、とてもおいしそうな手作りの食事が並んだ映像を観て、率直に「すごいなあー」と感動してしまいました。と同時に、今の自分には無理だなと感じました。まず、洗濯物を畳むのが嫌いなので基本かごに入れっぱなしの我が家、朝は1分でも長く寝ていたい我が家、片づけても片づけても玩具を出す娘とワンちゃん。。。丁寧な暮らしは難しいけど、笑顔があふれる暮らしはできています！何が言いたいかというと、人や家族によって大切にしたい物は違うと思います。相談支援に携わっていて常々感じるのは価値観の違いです。当事者と家族でもそうですし、当事者と相談員でも、もっと言ってしまえば相談員同士でも違います。だからこそ、価値観を押し付けるのではなく、お互いを尊重することが大切だと思います。